

Lektion 6

文法のポイント

●zu 不定句

今週から英語の〔to 不定句〕にあたる〔zu 不定句〕が登場します。用法等はほとんど英語の場合と同じと考えていいのですが、次の3点だけは注意しましょう。

- ① ドイツ語の〔zu 不定詞〕の位置は常に文末にきます。Ich habe vor, nach Deutschland zu fahren.
- ② 〔主文〕と〔zu 不定句〕の間は<原則として>コンマで区切ります。ただし、最近のドイツでは短い zu 不定句の前にはコンマをおかないこともあります。
- ③ 〔分離動詞の zu 不定句〕 an|kommen であれば〔anzukommen〕のように前綴りと動詞の間に zu が挿入されることに注意してください。

●再帰動詞 2

今週は〔待ち合わせ〕など、〔日常行動〕に必要な再帰動詞を勉強します。

表現のポイント

●共同行動と〔待ち合わせ〕の表現

S F Cのドイツ語研究室ではこうした内容の〔PARTNERARBEIT〕を重視しています。それは、ある事柄を〔意思決定〕し、他人を〔説得〕し、〔合意形成〕を行う手続きは総合政策、環境情報いずれの学部でも重要だからです。日本人は何かを提案されると、その気がなくても〔Ja ja…〕と無責任に応じてしまいがちです。断るときにはそれを明確に伝え、お互いに納得がゆく合意を形成する、そういう練習をします。